

### 鬼太郎空港に法勝寺一式飾り

南部町の無形文化財「法勝寺一式飾り」が米子鬼太郎空港に飾られ、空港を利用する皆さんに喜ばれています。今回展示されたのは「干支の寅」「カリーング チーム法勝寺」「阿修羅像」の3体と多数の写真。法勝寺宿泊自治会の有志が夜遅くまで飾り付けた力作ぞりです。テレビや新聞からも取り上げられ、評判は上々。

展示を行った法勝寺宿泊自治会の役員は「米子空港には県内外はもちろん、外国からのお客さんも多数いらつしやいます。」

一式飾りを通じて、伝統文化を感じてもらえたら：「と期待をこめました。法勝寺一式飾りの展示は9月末まで。空港にお出かけの際にはご覧ください。

もちつき道具一式で「干支の寅」



もちつき道具一式で「干支の寅」



一式飾りが「いってらっしゃい」(2階出発ロビー)

### 第16回 韓国ハンリム大学生ホームステイ事業



南部町国際交流協会が交流を続けている、韓国・江原道春川市にあるハンリム大学の学生9名が、今年も7月13日から8日間南部町内の各家庭にホームステイをして、日本の文化を体験し、会見小学校の児童や、町民の皆さんと交流をし、友好の輪を広げました。1995年から交流を始め、これまでに154名が南部町を訪問し、100件のお宅でホームステイをし、「お父さん、お母さん」と呼ぶ家族的な交流が今も続いている会員の皆さんも多く、「小さな草の根交流」が着実に、南部町と韓国との友好の架け橋になるにつれていきます。

### こちら振興協議会

#### 南さいはく 炭づくり教室開催

7月25日(日)南さいはく地域振興協議会では、森林の資源を上手に利用して環境の大切さを学ぶ「炭づくり教室」を、大河内窯・江原窯・驛牛窯の3箇所で開催しました。

恒例行事となっているこの教室。今年も西伯小学校4年生の児童・先生・父兄の皆さん113名が参加されました。

一生懸命、森の大切さを勉強してくれた子ども達は、友達に広く伝えるという大きな役割をもつ「白うさぎ大使」の認定を受けます。

白うさぎ大使の子ども達は、認定カード・記念タオルの届くのを、とても楽しみに待っています。



初めての窯の中...興味津々

#### 法勝寺 森の宝石ブッポウ見つけた!



講師は自然観察指導員 桐原真希さん

7月11日(日)自然観察会をしました。町内の、とある場所に彼らの住処があります。雨の降りしきる中望遠鏡を構えて待つことしばし…。レンズの中に映ったのは、まさに「幸せの青い鳥」

法勝寺地区地域振興協議会では毎年、自然観察会を行っています。昨年は、新宮谷での生き物観察と法勝寺川堤で夜の昆虫観察でした。3年目の今年は、全国でも1000羽〜1500羽しかないと言われ、絶滅危惧種に指定されているブッポウソウの観察。

彼らがこの南部町に子育てに来ることを誇りに思い、来年も再来年もずっと来てもらうために、豊かな自然を守るこの大切さを感じた一日でした。

これからも自然観察会を通じて、ふるさとの自然を守る運動を続けたいと考えます。